

VOL. 19
2005/03/01

JA ASAHIKAWA



新シリーズスタート!!
巻頭特集

明日を担う

トピックス
理事会だより

<http://www.ja-asahikawa.or.jp>

キャンペーンのご案内

日頃よりJA配置薬をご利用いただきまことにありがとうございます。
このたび平素のご利用に感謝いたしまして
キャンペーンを行うこととなりましたので、ご案内申し上げます。
今までお試しいただいていない方も、この機会にぜひご利用ください。

1. ViVA(基礎化粧品)

期間：平成16年10月1日から平成17年3月31日まで

内容：ViVA全商品を期間中2割引とします



	クレンジングジェル	ホワイトエッセンス	クレンジングソープ	スキンローション	フェイスマスク(3枚入)
通常価格	3,360	8,400	3,150	3,675	2,625
キャンペーン価格	2,688	6,720	2,520	2,940	2,100

(税込価格：円)

2. マカプーラ[イソフラボン&グルコサミン]



期間：平成16年10月 1日から
平成17年 3月31日まで

内容：マカプーラ[イソフラボン&
グルコサミン]3本につき
90粒入製品1本をサービス

180粒 4,179円(税込)

お問い合わせ・ご購入は、
最寄りの営農センターもしくはAコープ北野店へお問い合わせ下さい。

目次

新シリーズスタート!!

巻頭特集

明日を担う 03

ボーダレスエイジ、高齢化、後継者不足など農業をとりまく環境は、ますます厳しさを増している。JAあさひかわも、若い担い手にかける期待は大きい。明日のあさひかわ農業の将来像の一端を、担い手たちの思いの中から切り取ってみたい。

質問事項

- 1 生年月日 2 家族構成 3 趣味 4 農業開始時期 5 現在の農業経営スタイル
6 目標(理想)とする経営スタイル 7 農業に対する抱負 8 農協に対する希望や要望
9 独身者は、理想の女性像

トピックス 09

理事会だより 14



表紙写真/
永山地区JA直営の雪上心土破碎作業風景



旭川協同総業は
あなたの暮らしのヒント
見つけます。



Q1 旭川協同総業(株)はどんな会社なのですか？

A1 当社は、あさひかわ農協の不動産部門として、あさひかわ農協が全額出資して設立した会社です。主に組合員の不動産売買、貸家斡旋・管理等の事業に取り組んでいます。もちろん組合員以外の不動産売買、貸家斡旋・管理も行っています。

Q2 共同住宅(賃貸マンション)を新築したいのですが気をつける点はなんですか？

A2 まず、建物計画、経営計画、資金計画等があります。当社では、あさひかわ農協の金融部門と協力して、これらのご相談にきめ細かに応じています。建築後は入居者募集、家賃管理、建物管理、入居者の再斡旋等が課題になります。入居者が賃貸住宅を探すポイントは立地、間取り、広さ等複雑です。当社のスタッフはこれまでに培ったノウハウを活かし、安心・安定の賃貸経営をご提案しますので安心です。

Q3 共同住宅(賃貸マンション)の入居者の斡旋・管理をお願いしたいのですが？

A3 当社の賃貸委託業務は、入居者斡旋および契約業務、退居時の立合代行、家賃入金管理、滞納時の請求、修繕、クレームの受付および業者の手配、経営相談など広範囲にわたっています。どんなことでも、心を込めて対応させていただきます。



JA ASAHIKAWA
旭川グループ 北海道知事免許 上川(6)705号

旭川協同総業株式会社

本 社

〒070-8005 旭川市神楽5条8丁目1番16号
TEL (0166) 61-8966 FAX (0166) 61-8450

北部営業所

〒070-0901 旭川市花咲町7丁目
TEL (0166) 54-4753 FAX (0166) 53-0466

東光営業所

〒078-8351 旭川市東光11条4丁目1番23号
TEL (0166) 37-8611 FAX (0166) 33-8620



大規模経営は性に合わない。家族経営で自立できるスタイルを。

北野地区

本谷 義孝さん

- 1 昭和47年10月28日
- 2 父・母・祖父母・妻・子供(男1)・本人の7人家族
- 3 基礎スキー(冬期間、伊の沢スキー場勤務)
- 4 平成8年7月から
- 5 水稻・畑作(小麦)・原料トマトの複合経営
- 6 大規模経営は、性に合わないと思うので家族経営で自立できるスタイルを見つけたい。
- 7 期待を裏切らない商品生産の出来る農家になりたい。
- 8 消費者向けのJAあさひかわブランド作りや、食品アレルギーを持っている消費者にJAあさひかわ産をPRできるような農協になってもらいたい。



地域の若手農業者と連携して今を生きぬくための経営を確立する。

旭川中央地区

西田 典文さん

- 1 昭和45年2月13日
- 2 父・母・祖父・祖母・妹
- 3 DVD鑑賞
- 4 平成3年から
- 5 父母と共に稲作と野菜(きゅうり)の複合経営
- 6 規模拡大を目標とし、地域の若手農業者との連携を図りながら今の時代を生きぬくための確固たる経営をしていく。
- 7 健康第一とし、特にきゅうりに関しては5月の定植から10月の収穫終了まで全く休みなく続くため、きゅうりと同様自分自身も病気になるわけにはいかない。また、水稻面積の拡大により、いかに効率的な作業をしていくかが最重点課題である。
- 8 生産者と職員がだんだん疎遠になっていく中、世代を超えた幅広い交流と携帯電話やパソコンなど最新の機器を通じ、営農指導だけでなく情報交換の一手段となるべく21世紀型の農協をめざしてほしい。
- 9 木村カエラ



メルセデスベンツに乗って田んぼの水見をしたいなあ…。

旭正地区

千葉 直弘さん

- 1 昭和48年3月19日
- 2 父・母・祖父・祖母・弟2人
- 3 機械いじり。冬期間だけパチスロ、マージャン
- 4 平成7年春から
- 5 水稻+畑作(水稻24ha、麦8.4ha、小豆3.3ha、えん麦63a) 冬期間(11月～3月)旭川空港の除雪
- 6 現在の経営規模を維持して今後も売れる米作りのため良質米生産に取り組んでいきたい。又、畑作の方も輪作体系を守り有機物投入などして収量アップ、収入アップを計っていきたい。将来農業所得が潤ってきたら、メルセデスベンツに乗り田んぼの水見をしたいなあ～?
- 7 今、国内の食糧自給率を見てみると半分も達成していない状況となっておりますが、将来自給率100%を目指し我々生産者が外国に負けない安全、安心な農作物をアピールし、値段が高くて選んでくれる時代が来るとしてこれからも頑張っていきたいと思う。
- 8 合併して3年が経ち組合員と職員の距離が離れていっているような気がするので会議、懇談会ばかりでなく組合員と職員の交流会など開催してはどうでしょうか?例えば、ソフトボール、ボーリング、マージャンなど職員の方々は何かと忙しいと思いますが「JAあさひかわ」のブランドを確立していただき少しでも高く売れるよう販売して欲しい。
- 9 理想を言えばきりが無いが、多少なり農業を知っている人がいいかな。只今、募集中につき気になった方は、旭正営農センター青年部事務局近藤君まで。



現在の経営スタイルを基本に安定した良質な生産物の供給に努める。

永山地区

大西 勇治さん

- 1 昭和46年5月16日
- 2 父 秀雄・母 美智子・祖母 よつ
- 3 スキー・映画鑑賞(特にスキーは、冬休み中の小学生を対象にスキー教室のインストラクターを務める)
- 4 平成12年4月1日
- 5 水稻+畑作(転作)の複合経営
経営面積(自作地10ha、借入地14ha)
16年度実績 水稻17ha、秋小麦2.5ha、黒大豆4.4ha、野菜等0.3ha
- 6 現在の経営スタイルを基本に、転作部分(麦、大豆)が連作障害とならないような輪作体系をとり、安定した良質な生産物の供給に努力したい。
- 7 現在、麦・大豆の播種から収穫までの一連の作業を受託する生産組織「永山ピーンズ組合」の組合員であるが、将来的に法人化も視野に入れた組合としていきたい。
- 8 このような米価の下落のなか、水稻生産者としては大変厳しい状況にあり、水稻以外の転作物による収入も大変重要なものとなっているため、麦・大豆の施設拡充等を考えて頂きたい。
- 9 農業に関心を持っている方。アウトドア派でスキーなど共通の趣味を持っている方。

キャッシュカードの盗難にご注意を!!



近年、キャッシュカード偽造・盗難による被害が増加しています。

被害例1

ATMからお金を引き出した帰りに財布を盗まれ、気づいて連絡を取った時にはもう既に他のキャッシュカード、クレジットカードからも引き出されていた。(ATM引落の際に、犯人に暗証番号を後ろから覗かれた。帰り道に、注意をそらされ、財布ごと盗まれたのち、直ちに引き出された。)

被害例2

キャッシュカードは手許にあるにもかかわらず、記帳をすると残高が減っていた。(ゴルフ場のセーフティボックスに預けた際に、セーフティボックスから一時的に盗まれ、カード情報を盗まれた。この情報により偽造カードが作成され、引き落とされた。)…カードが戻されていたため、気づくのが遅れた。

これらの防止策として
以下にご注意願います。

暗証番号の注意

- 暗証番号を定期的に変更する。
- 他人に推測されにくい暗証番号にする。
- カード毎に暗証番号を変える
- 紙・カードなどに書いて保存しない。
- ATM取引を行う際に他人に傍から画面をのぞきこまれないように注意を払う。

盗難・盗撮の備え

- 外出先で財布は肌身離さず持ち歩く
- ピッキングに強いカギに替える。
- ゴルフ場・サウナなどのロッカー・セーフティボックスで暗証番号と同じ番号を使用しない。

暗証番号変更の際は窓口にお申し出下さい。

振り込め詐欺にご注意を!!

突然、電話がかかってきて、お孫さんやお子さんなどのご家族や警察官・弁護士・裁判所職員などを装って、あなたを信じこませて、現金を振り込ませるといふ事件が発生しています。

本当の出来事かどうか、振り込む前にあなたのご家族等にご確認を!!



▲振り込め詐欺を未然に防いだ神楽金融支所

JAあさひかわ金融支所につきましても今年事件が発生しています。

■永山西金融支所

被害者の振込指定口座であることが警察署より発覚(振り込め詐欺指定口座)

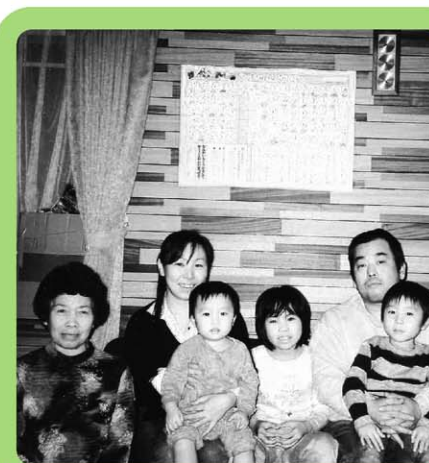
■神楽金融支所

息子を装い騙し取る電話あり(振り込め詐欺)

■忠和金融支所

税理士を装い騙し取る電話あり(振り込め詐欺)

いずれもJA職員の機転により未然に防ぐことができました。不審な電話がありましたら振り込む前に一人で悩んだり、判断せず、必ず誰かに相談するか、JAあさひかわにご相談してください。



理想は法人化による大規模経営。食品加工への取り組みも考えている。

神居地区

広瀬 康行さん

- 1 昭和40年1月5日
- 2 母、妻、子供3人
- 3 野球(阪神を応援すること)
- 4 昭和58年4月から
- 5 水稲・野菜の複合経営
水稲15ha メロン0.5ha チンゲン菜0.3ha レタス0.3ha 絹さや0.15ha 16年作付実績
4つの野菜の中で主力としているのはチンゲン菜
- 6 あくまでも理想だが法人化による大規模経営。また、自分の圃場で採れた野菜を原材料とした食品加工への取り組みを考えてみたいと思う。
- 7 米価の下落など厳しい農業情勢の中でも絶えず経営努力をして、安全安心な米・野菜の栽培をこれからもずっと続けていきたい。
- 8 これから農家の高齢化に伴い営農組合員が減って、担い手の重要性は高まり、経営面積の増加が考えられると思うが、地域の担い手に対する農協独自の支援を考えて欲しいと思う。

JAローン 春のキャンペーン

期間限定2月1日→5月31日
お気軽にご相談下さい

住宅	リフォーム	教育	マイカー
3年固定型	変動金利	変動金利	変動金利
家を建てたい、購入したい、今のローンを借り換えたい。	家を増築したい、バリアフリーにしたい。	子供の教育資金を準備したい。	車を購入したい、今のローンを借り換えたい。
最優遇金利 0.98%	最優遇金利 1.90%	最優遇金利 1.50%	最優遇金利 1.70%



消費者の食に対する信頼性が強く求められている今日、平成17年産米の取り組みとして、安全安心な米の安定供給を図るため、全地区で農薬使用量を減らしたクリーン米生産に取り組みることになった。使用農薬の成分回数、道の慣行栽培(22回成分)に対し、使用成分の表示販売を視野に入れ、半分近くの12回成分以下となる。

道独自の安全農産物表示制度「YES・S・Clean制度」では「11回成分以下」となっており、永山地区においてはすでにYES・S・Clean基準でクリーン栽培に取り組んでいる会員も多く、全体でのレベルアップを図ることから「12回成分以下」とした。JAあさひかわ稲作連絡協議

会(増茂武会長、会員532名)は、1月18日に同JAにおいて役員会を開催し、昨年から「売れる米づくり対策」としての取り組み検討を開始していた「クリーン米生産にかかる防除暦」の最終確認を行い、平成17年産米から全地区において生産に取り組みることになった。

今後は、JAの5基幹支所と支所稲作協議会が中心となって会員への推進を図り、「クリーン米栽培防除暦」に準じた防除を実施することにより、併せて「コスト低減を図っていく」。

クリーン米生産

12回成分以下の取り組み開始



第3回臨時総代会を開く

12月27日、第3回臨時総代会がJAあさひかわ本所3階大ホールにおいて開催された。今回の臨時総代会は平成17年4月1日施行の農業協同組合法および関連政省令の改正に伴う共済規程、共済規程附属書自動車損害賠償責任共済規程の変更をご承認願うために開催。

時節柄何かとご多忙な時期でもあり、書面議決をもって議決権の行使をお願いしたなか総代数513名の内、出席総代数が457名(本人出席14名、書面議決出席443名)。一括上程の採決で過半数以上の賛成が認められ、原案通り可決した。

**JA旅行センターでは国内外
さまざまな旅行を取り扱っております**

1枚のキップからお届け致します。

国内旅行

- 添乗員付きの募集ツアー
- グループ旅行
- 全国の旅館・ホテルの手配
- ANA, JAL, AIRDOなど航空券の手配
- JRの手配
- JALツアー、ANAスカイホリデー、JRツインクルなど各種

海外旅行

- 添乗員付きの募集ツアー
- グループ旅行
- 海外航空券および海外ホテルなどの手配
- ジャルパック、ANAハローツアーなど各種

旅行センター(豊岡支所内)はJAあさひかわの旅行事業部門です。

ご注文は、各基幹支所でも承っております。

お問い合わせは

31-3188 **豊岡支所**

神居 トピックス

新年度に向け意欲高める

酪農感謝祭開催

あさひかわ酪農振興会(鈴木光雄会長・会員17名)は、平成16年12月10日(金)に恒例の酪農感謝祭を開催した。

研修会では、ホクレン旭川支所酪農課の金内課長より、あさひかわ農協の16年度の乳質評価について、また17年度から新たに乳質乳価を実施すること

についての研修が行われた。鈴木会長はじめ会員は、金内課長のお話に熱心に耳を傾け、17年度に向けてあらためて意欲を高めたようであった。

その後、懇親会に入り会員の親睦をはかりながら日頃の労をねぎらい、今年の感謝祭を開会した。



▲研修会では活発な意見が交わされた

意義ありハワイの旅

神居支所女性部海外研修

平成17年1月9日から14日までの4泊6日の日程で、神居支所女性部(田中弘子部長・部員数144名)の海外研修が実施された。

参加者18名は、旭川から羽田、成田と経由して朝早くにホノルルに到着し、ホノルル市

内観光へ。夜は、ハワイアンショーを見ながらの夕食となった。2日目はオアフ島周遊観光を楽しみ、早朝からの出発となった3日目はハワイ島巡り(ポルケーノ国立公園、虹の滝、フロールガーデン等)をし、今も活発な火山活動が続いているキラウエア火山をはじめ雄大な景観を一同で満喫した。

光をし、昼からは自由行動。楽しみにしていたサンセットディナー・クルーズはハワイでの最後の夜の良い思い出となった。最終日は、朝食後、空港へ向かいホノルル空港を後にして、少々疲れた様子ながらも無事帰国。部員からは「思い切って行って良かった」との声も上がり、みんな笑顔で寒い旭川空港へと帰って来た。

一昨年から計画されていたこの研修会はいよいよ意義のある海外研修となった。



▲みんなの胸にハワイの風景がしっかりと焼きついた

北野 トピックス

「ピューレ料理」に舌つづみ

北野支所女性部忘年会

平成16年12月1日、北野支所女性部・加工部の合同忘年会が開催された。恒例の料理づくりでは、加工部の今年のテーマである「トマトピューレ」を部員

のみんなにも広めようと、加工部を中心にトマトピューレを使用したカレー、えびちり、サラダなどに挑戦した。また同じく

わたれることも多い。トマトピューレは、ジュース用のトマトを煮つめたものから、裏ごしせずに濃縮して生のトマトの新鮮な舌ざわりを楽しむもの、香味野菜や唐辛子をきかせた甘酸っぱいエスニック風味などいろいろ。料理のバリエーションがますます増える。

美味しい料理、楽しい語らいに、「来年も頑張りたいよ」とお互いの絆を深めながらお開きとなった。



▲和気あいのピューレを使った料理の試食

各議案を原案通り決定

旭川青果物生産出荷協議会 北野支部第3回定期総会開催

平成17年1月24日、旭川青果物生産出荷協議会北野支部(会長上谷澄世・会員数66名)の第3回定期総会がJAあさひかわ北野支所大会議室で開催

された。上谷会長から昨年の支部協議会活動に対するお礼と9月の台風被害災害復旧のボランティアに対するお礼の挨拶があり、続いて来賓の中井副

組合長と鷹栖町西永農政課長よりご挨拶をいただいた。総会では湯本和好さんを議長に選出して議事に入り、平成16年度の事業報告書・収支決算書並びに平成17年度の事業計画書・収支予算書を原案通り決定した。

その後、各市場・関係機関を交えての懇親会を行い、情報交換などが行われ、総会の枠を越えた有意義な1日となった。

▼定期総会で挨拶する上谷会長



黒大豆のふりかけをつくる

女性部の加工実習開催



▲工程表を手に真剣な表情の女性部員

永山支所女性部では、平成16年12月8日、永山ふれあいセンターにおいて普及センターの木全指導主任を迎えて加工実習を行った。今回のテーマは「黒大豆」を使ったふりかけ作り。黒大豆は、永山地区の奨励作物

で、これまでも何度か手がけたことがあり、作業は手際よく進んだ。また、今回は加工用のライスパウダー（米粉）を材料にした蒸しカステラ、米粉の酢甘づくりも初めて体験した。参加した部員は、加工の工程

表を手に真剣に木全指導主任の説明に聞き入った。指導主任の適切な指導もあって、結果は上々。「来年度は、永山地区の特産品や新しい加工品目を研究したい」との意気込みのある1日であった。

黒大豆の契約数量拡大に期待

フジッコ株式会社訪問

永山地区は、黒大豆の奨励地区で平成16年120haを作付、4700俵の出荷実績があったが、内3700俵をフジッコ（株）と契約栽培をしている。平成17年1月14日、黒大豆の作業を委託しているピーンズ生産組合代表2名と四恩生産組合代表2名の生産者が埼玉のフジッコ関東工場を訪問、黒大豆の利用状況並びに品質の評価等について伺ってきた。ま

ず、16年産の品質について、15年産に比較して割れが多く、皮が固いとのことであった。今後の契約数量については、現在、道産黒大豆2万俵を利用しているが、安定的な原料を確保するため、拡大を望むとのこと意見を頂いた。最後に、煮豆の工場を案内して頂いた。関東工場では、北海道産の黒豆と丹波の黒豆の製造が行われていた。（北海道産

6ライン丹波産1ライン北海道産の原料は上川産と記入しており、全量、永山産の黒大豆を使用しているとのことであった。原料の洗いから各工程を経て袋詰めまで案内してもらう。自分たちの生産したものが製品化される工程を目のあたりにして感激ひとしおであった。また、袋詰め段階で割れた煮豆を手選りしている姿を見て、今後は、少しでも割れが少ない、良質の黒大豆を生産することを確認した。



▲関東工場で温かい応待に感激。

関西方面へ消流視察研修

旭川青果物出荷協議会旭正支部

1月19日から22日まで、旭川青果物生産出荷協議会旭正支部は道外消流視察研修（中村茂雄団長、参加者6名）を関西方面にて実施した。

1日目、移動で終了。2日目、大阪中央青果株式会社にて、販売状況、出荷規格などの意見交換を行い、そのあと奈良中央青果株式会社へ移動して、意見交

れた。消費市場において食の安全・安心に対する関心が高まる中、それらのニーズに応えながら大きな課題になっている。その場合、出荷規格を統一して、見た目で消費者に安心感を与える品揃えが、いっそう重要になるとの意見が多かった。帰って来る時には、みんな疲れた顔をしていたが、市場などで活発な意見交換などがなされ、実りの多い研修となった。

3日目は、京都青果合同株式会社に、販売状況、出荷規格などの意見交換。そのあと産地視察。4日目は、朝6時に出発して、京都青果合同株式会社に、セリの見学をした。

大阪、奈良、京都とも、出荷規格については厳しい意見が聞か

れた。消費市場において食の安全・安心に対する関心が高まる中、それらのニーズに応えながら大きな課題になっている。その場合、出荷規格を統一して、見た目で消費者に安心感を与える品揃えが、いっそう重要になるとの意見が多かった。帰って来る時には、みんな疲れた顔をしていたが、市場などで活発な意見交換などがなされ、実りの多い研修となった。

▼活気あふれる関西の青果市場



熱心な質疑応答に湧く

旭正支所青年部一泊研修



▲講師の話に熱心に耳を傾ける部員

平成17年1月24日、旭正支所青年部17名が参加して年間行事の一泊研修を旭川の

高砂温泉で行った。今回の一泊研修の講師は、旭正青年部OBでもある

についてのお話をいただいた。その後、「食味会」が行われ、味会」が行われ、北農研が開発した「おぼろづき」、「ほしのゆめ」、「ななつぼし」の3品種の道産米を食味した。結果は、おぼろづきの評価が高かった。

THE BOARD OF DIRECTORS INFORMATION

理事会だより



理事会からの
お知らせです!!

第14回理事会議案

平成16年12月27日(月)

協議事項

- 1 平成16年度11月末に於ける事業実績(子会社含む)および決算(子会社含む)の状況について
- 2 旭鷹土地改良区に対する貸付について
- 3 大口貸付について
- 4 支所運営委員会及び組合員懇談会での意見・要望等について
- 5 規程類の一部改正について

報告事項

- 1 平成16年度決算から第3回通常総代会まで日程(予定)について
- 2 有価証券の取得について
- 3 内部審査の結果と処理順末について
- 4 旭川市内農協連絡会議による旭川市への平成17年度農業予算等に関する要望書について
- 5 JAあさひかわ・JAたいせつ農業振興協議会による鷹栖町への平成17年度農業予算等に関する要望書について
- 6 旭川市農協合併推進支援事業に係る補助金の交付について
- 7 南コントラクター旭川の債務にかかる連帯保証について

第15回理事会議案

平成17年1月27日(木)

協議事項

- 1 平成16年度12月末に於ける事業実績(子会社含む)および決算見込(子会社含む)について
- 2 平成16年度決算棚卸について
- 3 組合員懇談会意見の対応について
- 4 平成16年度貸付金等債権の貸倒償却について
- 5 平成17年度信用供与等の最高限度額設定について
- 6 平成17年度貸付金利率の最高限度額設定について
- 7 大口貸付について
- 8 北海道農業信用基金協会への出資増口について
- 9 国債業務の業務内容方法書及び添付規程の一部改正について
- 10 機構の一部改正と役職手当の一部改正について
- 11 平成17年度営業時間(案)について

報告事項

- 1 有価証券の取得について
- 2 内部監査の結果と処理順末について
- 3 定期人事異動について

謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

12/12 西谷 吉三さん 神居地区江丹別西里
12/28 西俣 祥一さん 永山地区8区3組
1/11 川尻 十吉さん 中央地区神楽岡 元役員
1/14 外山 三郎さん 旭正地区千代田中央
1/27 菊地 久米さん 旭正地区忠別3

(ともに正組合員)

JA ASAHIKAWA
あさひかわ

概要

(平成16年12月末実績)

組合員数	正組合員	2,799名
	准組合員	24,588名
	合計	27,387名
出資金残高		1,924百万円
販売取扱高		4,483百万円
生産資材供給高		1,840百万円
給油所供給高		1,583百万円
生活供給高		472百万円
貯金残高		91,378百万円
融資残高		21,740百万円
長期共済保有高		2,447億円

職員人事

■退職 ———— お世話になりました

1/31
調査役 井原 敏雄
末広金融支所調査役



中央 トビックス



▲あいさつに立つ森山会長

平成17年1月14日、神楽年金同友会(会長 森山茂、会員数292名)は、107名の出席により第26回通常総会を旭川パークホテルで開いた。松原副会長による物故者7名に対し1分間黙祷後、森山会長挨拶、来賓の山本代表理事組合長より挨拶があり、議事に移った。議事はとどこおりになく進行し、平成16年度事業報告及び収支決算、平成17年度事業計画、収支予算が提案通り可決承認された。また、市川善男前会長、只石耕蔵、高田雄の三氏の永年の功労に対して役員表彰が贈られた。総会後、新年会に入った。1

役員表彰を受賞へ神楽年金同友会 市川善男前会長、只石耕蔵、高田一雄さんの3名

北部さつき年金友の会は平成16年12月7日〜10日にかけて層雲峡温泉ホテル大雪で温泉湯治のイベントを行った。8日午前中は、旭川厚生病院検診センターの松浦保健師による健康管理についての講演が行われ、夜の宴会は、カラオケやダンス、ビンゴゲームで盛り上がった。ホテル大雪は、層雲峡温泉街の高台にあり、抜群のロケーションを誇っている。自慢の湯はすべて掛け流しの3つの大浴場と2つの露天風呂からなっていて、大自然の中での湯治を思いっきり堪能できる。日中は、みんなお風呂三昧で日頃の疲れを流した。

お風呂三昧の温泉湯治

北部さつき年金友の会



▲最初はみんなシンミョウでした...